

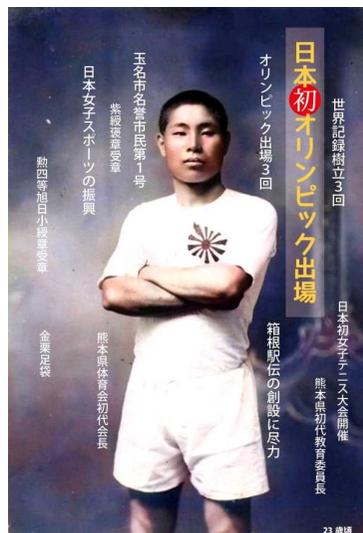
# ぎんなん

中原小だより（中原小校長室）  
第25号  
H31.2.1

## 今年の大河ドラマ

平成31年（2019年）も1ヶ月が経ちました。今年は、年度途中で年号が変わることによって4月、5月は少し混乱があるかもしれませんね。

冬休み明け集会で、今年の大河ドラマの主人公の1人である金栗四三さんの話をしました。金栗さんの言葉である『体力・気力・努力』について、中原小の子どもたちも『心も体も健康である・最後までやり抜く・がまんし、続ける』子どもで、今年1年がんばるように話しました。郷土熊本県の偉人でもある金栗さんについて、調べてみるのもいいかもしれませんね。



## インフルエンザが流行しています



昨年1月号でインフルエンザ予防のことを載せました。今年もすでに南小国町や阿蘇管内でインフルエンザによる学年、学級閉鎖も出ています。中原小でもインフルエンザが流行し始めました。保健便り『はぐくむ』でもお知らせしましたが、**うがい・手洗い・マスクの着用**でこれ以上流行しないようにお互い注意したいと思います。

特にマスクは、登下校の時からはめてきましょう。給食や歯磨きの時以外は、

ずっとはめておきましょう。注意すると、はめたくないですと言う子どももいますが、流行を防ぐためにもはめておきましょう。

もし万が一インフルエンザに罹ったときは、必ず学校に電話連絡をお願いします。昨年もお知らせしましたが、発症後5日間（発熱翌日から）は出席停止となります。また、熱が下がって2日間も出席停止です。不明な点は遠慮なく学校にお尋ねください。



## 全国学校給食週間

1月24日から1月30日までは、全国学校給食週間です。

学校給食は、明治22年に始まって以来、各地に広がっていききましたが、戦争の影響などによって中断されました。

戦後、食糧難による児童の栄養状態の悪化を背景に学校給食の再開を求める国民の声が高まるようになり、昭和21年6月に米国のLARAから、給食用物資の寄贈を受けました。そして、昭和22年1月から学校給食が再開され、昭和25年度から、学校給食による教育効果を促進する観点から、冬季休業と重ならない1月24日から1月30日までの1週間を「学校給食週間」としました。

子供たちの食生活を取り巻く環境が大きく変化し、偏った栄養摂取、肥満傾向など、健康状態について懸念される点が多く見られる今日、学校給食は子供たちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるために重要な役割を果たしています。

中原小でも栄養教諭の坂本先生に来ていただき、各学年毎に食についての授業をしていただきました。ありがとうございました。

